

協力隊新聞

寄居町地域おこし協力隊が発行するニュースレター 創刊号

寄居町の新たな地域おこし協力隊が着任しました！

寄居町の“地域おこし協力隊”の任期満了に伴い、2023(R5)年度から、新たな協力隊が着任しました。4月29日に寄居駅南口前にオープンしたYottecoを拠点に活動しています。地域おこし協力隊が発行する“協力隊新聞”の創刊号である今回は、新たな協力隊をご紹介します。

—地域おこし協力隊とは—

地域での生活や地域貢献に意欲のある人材を都市部から受け入れ、地域おこし支援などを行う制度です。(寄居町は埼玉県の制度を活用)

[協力隊の特性を活用 × 地域に新しい風 × 行政ではできない柔軟な活動]の三方よしの取組です。

まつもと まつあき
松本 哲明
ミッション

移住支援 / 創業支援 / 空き家・空き店舗活用



うちかわ ゆうき
内川 雄生
ミッション

魅力向上・集客促進



神奈川県鎌倉市出身

総合職→人材サービス企業で経理→個人事業主→現在

以前から、田舎暮らしをしたいと考えていた中で寄居とのご縁が繋がりました。ここにいる皆さんのあたたかさ、そして、これから始まっていく、整っていきこうとしている雰囲気に着かれました。また、元々、移住ができた後は、移住支援の活動をしようとも考えていましたので、これはご縁と思い、エントリーしました。普段、使わなくなっているお宅や元店舗をアップサイクルして、カラフルで、よりいい寄居を演出できたらと考えています。よろしくをお願いします！

東京都板橋区出身

書道教室の3代目。現代書道家YuuuRA。

これまでに学んできた書道、建築、アートから寄居町ではさまざまなアプローチで楽しめる取り組みができればと考えております。まだ寄居町について知らないこと、分からないことだらけですが、僕なりに楽しいと感じられるものになるよう頑張りますので応援、ご協力のほどよろしくお願いします！

(協力隊新聞の題字も書かせていただきました)

編集後記

“協力隊新聞”の創刊号を発行させていただきました。今後、この新聞では、私たちの活動状況などを発信していきます。皆さんに親んでいただける協力隊になれるように、また、未来の寄居への架け橋の一端となれば幸いです。同時に、私たち自身も県外からの移住者でもあります。まだまだ寄居の初心者ですので、色んなことを教えていただけたら嬉しいです。Yottecoにお越しの際、街中でお見かけの際は、気軽にお声がけください！



空き家活用に関して お悩みがある方 ご連絡ください！

寄居町で物件をお持ちの方へ
土地を守りつつ、活用する
それを一緒に考えませんか

- ▼近い将来、空き家になるのは分かっているけど、
どうしたら良いのか……。
- ▼今のところ、誰も住む予定は無いが、処分をする
つもりも無い。でも管理するのも大変……。
- ▼どうせなら、誰かに活用してもらいたい……。

こういったお悩みを、ぜひお聞かせください。
どんなことに具体的にお悩みなのでしょうか？
何がネックになっているのでしょうか？
一軒一軒に、違った物語があるかと思います。

必ずしも、その場で解決策までは辿り着けないかもしれませんが、話すことで、意外と気持ちが軽くなったり、見える風景が変わってくるはずです。

もちろん、空き家を活用しようということにならなくてもOKです。ただ、このことをきっかけに、少しでも前とは違う何かが見えるようになった。そんな小さなきっかけになれば、それだけでも嬉しいです。

些細なことでも、気軽に協力隊までご相談ください。